

「弾道ミサイル対応訓練（12月1日）」 Q & A

Q エリアメール／緊急速報メールとは何か。

A docomo, au, SoftBank の大手3社が提供している緊急防災情報の無料の配信サービスです。docomo はエリアメール、au, SoftBank は緊急速報メールと呼んでいます。

この3社と福岡市との間で「災害・避難情報」配信サービスの契約をしており、災害や避難の情報を福岡市防災・危機管理課から、福岡市内にある対応機種に強制的に直接配信することができます。

訓練では、配信対象エリアを福岡市内としますが、電波塔ごとに各携帯電話端末へ発信される仕組みのため、隣接市町（福岡都市圏、佐賀市等）にも配信されることがあります。

Q Jアラートとは何か。

A 弾道ミサイル、緊急地震速報などの情報を国（内閣官房・気象庁から消防庁を経由）から送信し、市町村防災行政無線等を自動起動するとともに、各携帯電話会社を通じてエリアメール／緊急速報メールを直接配信する仕組みです。

福岡市においては、防災行政無線に屋外スピーカーは設置されておらず、公民館や小学校など市内の避難所等に設置された無線機が鳴るのみで、市民の皆さまには、基本的にはエリアメール／緊急速報メールにて情報が伝達されることになります。

Q 実際にミサイルが発射された場合はどのような情報が来るのか。

A 国からJアラートにより情報伝達があった場合（九州地方などへミサイルが発射された場合）は、公民館や小学校など市内の避難所等に設置された防災行政無線から警報が流れるほか、各携帯電話には、国から直接、エリアメール／緊急速報メールが配信されます。

ミサイルが上空通過した場合 → 「発射情報」、「通過情報」など2回以上。

ミサイルが着弾した場合 → 「発射情報」、「避難情報」、「落下情報」など3回以上。

Q どのように広報を行う予定か、交通機関への周知はどうするのか。周辺自治体への周知は。

A 市政日より（11/1,11/15,12/1号の3回）、ホームページ、ポスター、チラシ配布などにより行う予定としています。その他、お願いできるところを探しているところです。

関係機関、周辺自治体への周知については、防災会議、国民保護協議会の委員を中心に、鋭意、行っているところです。貴所属にて関係する機関にも周知頂けると助かります。

Q 訓練配信の対象と流れ（案）

A <前日まで：訓練の事前お知らせ>

防災メール、LINE、Twitter、Yahoo!防災速報、まもるくん（各登録者）

<訓練当日：訓練情報>

エリアメール／緊急速報メール（福岡市内全域）

防災メール、LINE、Twitter、Yahoo!防災速報（各登録者）

市防災行政無線（公民館、小学校など）

当日は、10:00に発射情報、10:05に通過情報と、2回配信されます。

Q 避難訓練なども実施するのか。

A 場所、時間等は未定ですが、一部で実施予定です。

Q どのような音が鳴るのか。

A 各携帯電話にて事前登録されている「災害・避難情報」の音が鳴ります。なお、緊急地震速報及び国民保護サイレン音とは異なります。

緊急地震速報……熊本地震の際に鳴動したような「ビービー」とけたたましい音。

これもエリアメール／緊急速報メールですが、違う音です

国民保護サイレン…最近のミサイル事案で報道されている「ウ～ウ～」という不気味な音。

福岡市では、公民館、小学校等などでしか鳴りません。

Q SIM（シム）フリー携帯／格安スマートフォン／MVNO にも届くのか。

A docomo, au, SoftBank 以外では、ワイモバイルが対応しております。その他の SIM フリー携帯（格安スマホ、MVNO など）は基本的には届きませんが、対応する端末もあります。

対応していない場合は、スマートフォンアプリ「Yahoo!防災速報」などの防災情報アプリでも受信することができますので、この機会にダウンロードをお願いします。

Q 当日、受信しないためにはどうするのか（式典、業務、運転中など）。

A エリアメール／緊急速報メールは、マナーモードにしても鳴ります。

当日、受信を希望されない場合には、恐れ入りますが、受信設定をオフにするか、電源を切っていただくよう、お願いいたします。